

投稿規程

(令和7年10月6日改正)

1. 本誌は防衛医科大学校進学課程の研究紀要であり、投稿者は原則として本校の進学課程教官とする。これ以外については、紀要編集委員会（以下委員会という）の承認を受けるものとする。全ての共著者は投稿論文に関わる研究に一定の貢献を果たしている必要がある。加えて共著者全員分の署名済みの投稿承諾書を提出すること。
2. 原稿の提出先は、防衛医科大学校情報基盤センター内委員会（雑誌編集係）とする。投稿された論文の掲載については委員会で決める。
3. 執筆要項
 - 1) 投稿原稿は、パーソナルコンピュータのワープロソフトを用いて作成する。
 - 2) 原稿の書式は、横書き、縦書きのいずれでもよい。
 - 3) 和文、欧文いずれも、A4判用紙に校正用余白を考慮し、1頁1200字程度で印字する。
 - 4) 第1ページ目に題目、著者名、所属、3語以内の索引用語（例：索引用語：日本、医療制度、……）を記載する。索引用語は論文で使用した言語とする。以下本文、文献の順に記述する。
 - 5) 表、図、写真等の挿入場所は本文中に明記する。表、図、写真等の説明は各表、図、写真等の下部に記載する。
 - 6) 別紙を添付し、①著者名（和文、欧文）、②著者所属（和文、欧文）、③論文標題（和文、欧文）、④筆頭著者（あるいはcorresponding author）の連絡先住所、電話番号およびEmail address、⑤字数、⑥別刷り希望数、を明記する。
 - 7) 論文内容に関連する倫理事項は日本国および各領域の学会倫理規程に抵触しないよう配慮する。発表論文に関わる研究実施に際して資金援助や役務援助を受けた際には、その利益相反（COI）事項を明記する。
4. 投稿に際しては、原稿（紙媒体）の他に、データをメール添付して提出する。
5. 校正は原則として再校までを投稿者が行う。
6. 本誌に掲載された論文の著作権のうち、複製権および公衆送信権は、防衛医科大学校に帰属するものとする。ただし、著者は本誌に掲載された論文等の全部又は一部を複製、公衆送信することができる。その際は、「防衛医科大学校進学課程研究紀要（防医大進学紀要）」または、「Bulletin of Liberal Arts & Sciences of the National Defense Medical College」掲載論文等の標示をするものとする。

7. データの収集や分析、原稿で使用する画像や図表の作成や修正、原稿の全部または一部の執筆に、人工知能（AI）支援技術（大規模言語モデル [Large Language Models: LLM]、以下「AI」という。）を使用した場合は、以下のとおりとする。
- 1) 使用した AI の名称・バージョン・製造元、具体的な使用方法、使用したプロンプト、AI を使用し作成された原稿箇所について、「方法」または「謝辞」部分に明記すること。
 - 2) AI によって生成された生成物に対し、著者は正確性、公正性及び独創性の観点から内容の精査・編集を慎重に行うとともに、問題が生じた場合は、その責任は著者が負うものとする。
 - 3) その他疑義が生じた場合は、AI 技術の進歩や AI を取り巻く社会状況の変化を踏まえつつ、その都度委員会で審議するものとする。
8. 別刷は、希望部数を別紙に著者が記入する。なお、費用は有料とする（PDF は無料配布）。